

34 子どもたちの絵マップコンクール！

【き】まちづくりの勉強をしながら

平成15年、赤穂市助役に就任された長崎卓さんから、岡山県内で取り組まれていた絵マップコンクールのことを知りました。多世代の女性が交流しながらまちづくりの勉強をする「西播磨地域づくり女性会議」で、実際にやってみよう!ということになり、第1回あこう絵マップコンクールを開催しました。



みんなで記念撮影

【概】第2回は実行委員会を組織して実行！

小学生以下の子どもたちが、自分たちの住むまち「あこう」を探検したり調べたりして作成した絵マップを公開審査会で発表する「あこう絵マップコンクール」を開催しています。

平成16年度は、新たに学生、教育関係者、サラリーマン、商店主、主婦等で、誰でも参画できる公募型の実行委員会を組織し第2回を開催しました。

【成】まちづくりの主役は、子どもたち！

絵マップは、子どもたちがまちを好きになるきっかけづくりになるだけでなく、大人では気づかないまちの魅力の再発見にもつながります。子供たちのマップの内容も、第1回では観光名所などを記したものが多かったのですが、第2回では川の生き物を調べたものやまちの道路標識をまとめたもの、まちの現在・過去・未来を描いたものなど、独創的なものが増えてきました。

また、公開審査会では、子供たちが自分のつくった作品について、審査員や大勢のお客さんたちの前で発表します。それが子供たちの自信にもつながっていますし、ご両親やおじいちゃん、おばあちゃんまで見に来て、とても盛り上がっています。

【夢】絵マップを通じて、他地域とも交流したい！

私たちが赤穂で培った絵マップのノウハウを、他地域に提供し、合同作品展覧会などができたらと考えています。絵マップを通じて、他地域ともどんどん交流していきたいと思っています。

あこう絵マップコンクール 実行委員会

代表者氏名：江端益子
活動地域：赤穂市
事務所等：赤穂市尾崎461-1
電話番号：0791-45-2310
FAX番号：0791-45-2310
ホームページ：<http://e-map.fksj.org/>
E-mail：ebaomi@ybb.ne.jp

組
とも
んだ
取り
団
体
等

西播磨地域
づくり女性会議

関西福祉大学附属
地域センター

赤穂中央通
商店街振興組合

赤穂子手をつなぐ育成会

赤穂子ども
シアター

赤穂青年会議所

委員の個人的な縁を通じて協力をお願いし、活動に賛同していただきました。団体の長に直接お願いをしたことありますが、つてを頼りにお願いした方が話が通じやすかったですね。

活用した支援

地域づくり活動応援事業(兵庫県)



即席の作品展示会でPR

多く子どもたちに作品を応募してもらうため、自分の子どもが通っている学校の校長先生にお願いして、市内の小学校長が集まる校長会で売り込みをさせていただきました。

また、親が集まる地区懇談会で説明させてもらったり、参観日のときに去年の優秀作品を展示させてもらったりしました。それによって、単にPRするだけでなく、実際にどんなものを作ったらいいのか、分かってもらえたことにより、応募しやすくなったと思います。



意見のぶつかり合いを通じて学んだことを次にいかす

平成15年度の女性会議のメンバーは、私より上の世代の人たちがほとんどで、意見がぶつかることも多くありました。

辞めようかと思ったこともありましたが、あるメンバーの方に、「意見が合わないからといって外に出るのは簡単だけれど、そこを耐えて付き合っていると勉強になることも多いよ」と言っていました。

活動を続けていくうちに、経験豊かな人たちならではの細かな気配りの仕方など、多くを学ぶことができ、それを第2回の実行委員会の運営にいかすことができました。

意見が異なるということは、自分とは違う考え方や、自分では気付かない大切なことを学ぶ大きなチャンスなのです。



審査会で発表する子どもたち



作品展示会

読者の皆さんへのメッセージ

子どもの時のまちへの関心や思いは一生心に残ります。子どもたちが、楽しみながら、積極的に地域のことを調べたり、夢を描いたりする機会を提供することが、地域に住む大人の大きな役割であると思います。ぜひ、皆さんの地域でも絵マップコンクールを開催してはどうでしょうか。楽しいですよ。現在、これまでの2回実施した成果をもとに、あこう絵マップデジタル報告書を作成中です。実施を検討している方には、差し上げますので、ご一報ください。